

日合商は昭和 52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるものです。また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

Japan Plywood Wholesalers Association e-mail: jpwa@oobe.ocn.ne.jp  
発行所: 日本合板商業組合 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3-5-4 TEL 03 (5256) 9080

日合商 HP  
https://www.nichigoshu.net/



2025 年 10 月 21 日 (火) 13:30 ~ 14:30

## 日本合板商業組合 2025 年度 第二回理事会を開催しました

理事総数 48 名 (会場出席 31 名、代理出席 1 名、書面出席 16 名)  
監事総数 6 名 (会場出席 3 名、書面出席 3 名)

足立建一郎理事長、小川明範副理事長、丸 敏幸副理事長ら本部役員 3 名と、北海道・東北・北関東・東関東・東京・新潟・長野・静岡・神奈川・北陸・中部日本・関西・中国・四国・九州・沖縄の各支部・地区支部から理事・監事ら 35 名が出席し、千代田区の LEVEL XXI (Twenty-One) 東京會館において開催しました。理事会に先立ち足立建一郎理事長の開会挨拶、つづいて足立建一郎理事長が議長となって第一号議案から第五号議案まで審議が行われ、全会一致で可決承認されました。

なお、第三号議案 第 47 回通常総会 (2026 年度総代会) の件では、北陸地域で初開催の主管となる北陸支部の石橋智洋支部長から 5 月 22 日 (金) のエクスカーショについて紹介。観光コースは、開催地となる福井市近郊の恐竜博物館・永平寺参拝と銘酒『黒龍』の蔵元が手掛けるお酒スポット ESHIKOTO での昼食などを予定。ゴルフコースについては、2023 年の「第 56 回日本女子オープンゴルフ選手権」が開催された福井が誇る名門ゴルフクラブ『芦原ゴルフクラブ』が会場となります。

つづく第四号議案 会勢強化の件では、各支部の勧誘成果により賛助会員数は新規加入 21 社増、合法木材供給事業者認定のメリットで

ある事業者認定取得を目的とする組合員新規加入とともに、支部での勧誘による新規入会例もあり、合法木材認定事業に関する問合せも増加傾向にある現状を事務局から説明。足立建一郎理事長からも、支部ごとの新規入会への更なる働きかけをお願いしました。

事務局からの報告事項 ① 要望 (陳情) については、四国支部からの要請 (住宅取得に係る初期の税制負担軽減、住宅・建築物の耐震改修支援策の建築年要件の見直しによる支援の拡充並びに税制優遇措置、合法伐採木材使用拡大に向けた施策) も盛り込んだ内容の詳細と、各支部からの要請を積極的に陳情内容に反映していくことを報告。更に報告事項 ② 今後の理事会開催予定を紹介、議長から事務局に、その他議案について提案がないことを確認して審議を終了し、閉会しました。

### ◆ 議事事項

- ① 2025 年度上期事業報告及び決算見込みの件
- ② 役員の補充選挙並びに総代の欠員に伴う選出の件
- ③ 第 47 回通常総会 (総代会) の件
- ④ 会勢強化の件
- ⑤ その他

### ◆ 報告事項

- ① 2025 年度要望 (陳情) について
- ② 今後の理事会開催予定



足立建一郎理事長、小川明範副理事長、丸 敏幸副理事長が出席し、足立建一郎理事長が開会挨拶



北陸支部の石橋智洋支部長から第 47 回通常総会 (2026 年度総代会) について紹介



ずっと こちいいね  
**DAIKEN**

ハピアからイエリアへ  
素材と質感にこだわる、大人の上質空間へ。

こちいい暮らしを、ともに。

DAIKEN 株式会社

詳しくは「イエリア」特設ページをご確認ください。

セイホクグループは  
年間700万㎡の国産材を活用(HWP)し  
合板の炭素貯蔵力で地球の未来を笑顔にします

セイホク株式会社	東京都文京区本郷1-25-5	TEL:03(3816)1031	FAX:03(3814)8299
宮城県石巻市重吉町1-7	TEL:0225(22)6511	FAX:0225(95)5867	
宮城県石巻市重吉町1-7	TEL:0225(22)6511	FAX:0225(95)5867	
秋田県秋田市川尻町字大川反232	TEL:018(823)8511	FAX:018(862)1513	
秋田県秋田市向浜1-8-2	TEL:018(823)7265	FAX:018(864)8397	
岩手県宮古市磯鶏2-3-1	TEL:0193(62)3333	FAX:0193(63)3664	
岩手県宮古市刈屋13-11-2	TEL:0193(72)2255	FAX:0193(72)3107	
岩手県北上市和賀町後藤2-112-1	TEL:0197(73)5500	FAX:0197(73)5505	
岐阜県中津川市加子母5371-17	TEL:0573(79)5120	FAX:0573(79)5121	
島根県松江市八束町江島1376-2	TEL:0852(76)3730	FAX:0852(76)3900	
熊本県水俣市袋赤岸海50	TEL:0966(63)2141	FAX:0966(63)2145	
東京都文京区本郷1-25-5	TEL:03(3816)3366	FAX:03(3816)3699	
アイブライ株式会社	秋田県秋田市川尻町字大川反232	TEL:018(823)0511	FAX:018(863)8452

<https://www.seihoku.gr.jp/>
<https://www.aplywood.co.jp/>



2025 年 10 月 21 日（火） 14：45～16：45

# 第一回合板需給懇談会を開催しました

日合商 2025 年度 第二回理事会終了後、同会場にて林野庁より林政部木材産業課 上席木材専門官 鈴木清史氏、木材産業課課長補佐 高橋秀夫氏、流通班木材専門官 尾近茂氏ご臨席のもと、2025 年度 第一回合板需給懇談会を開催。日本合板工業組合連合会から井上篤博会長、野田四郎副会長、石川満副会長代理、中西宏一理事、似内 向理事代理、上 鍊三専務理事ら 6 名にご出席いただきました。日合商からは、足立建一郎理事長はじめ、小川明範副理事長、丸 敏幸副理事長、全国各支部理事・監事、事務局含めて 34 名が出席しました。

需給懇談会に先立ち、日合商足立建一郎理事長が主催者代表として挨拶。理事会開催中に新総理が決定したことに触れ、積極財政路線により景気が上向き、明るい日本の未来が訪れることを期待したい、合板需給懇談会は生販業者が情報交換する年 2 回の貴重な機会、ここで積極的な話し合いをお願いしたいと開催の意義を述べました。

つづく日本合板工業組合連合会 井上篤博会長の挨拶では、過去には輸入材 100% 使用の時代が長く続いたが、現在、日合連の合板メーカーは国産材使用率 90% によ

て日本の森林再生と炭素を貯蔵する製品化に努め、日本の都市を木造都市とする高い目標を掲げていることをアピール。合板メーカーの黒字化や国産材の山元への利益還元によって日本の森林再生サイクルを持続させる適正な合板価格を、建設業者や流通業者との WIN-WIN の関係づくりに繋がる国産合板の活用を等の要望がありました。

林野庁からは林政部木材産業課 上席木材専門官 鈴木清史氏ご挨拶の後、流通班木材専門官 尾近 茂氏より「木材産業課 最新トピックス」と題して「1. 林業・木材産業における適正取引推進ガイドライン（案）について」と「2. 物流効率化法の施行について」の概要情報（※）を提供いただきました。

（※）：「林業・木材産業における適正取引推進ガイドライン」は、日合商 HP トピックス（2025.11.20 官公庁からのお知らせ【林野庁】）から入手が可能です。

つづいて日本合板工業組合連合会からご出席の石巻合板工業(株)、(株)日新、(株)キーテック、丸玉木材(株)から、国産合板の供給動向について、コストアップが続く中での値戻しを望む声があり、バイオマス利用との競合等々で素材となる原木不足傾向に対処しながら出荷量に応じた

## ◆議 題

- ① 林野庁の行政活動について
- ② 国内合板の供給動向について
- ③ 国内各地の需要動向について

生産を継続中との報告がありました。

一方、日合商から出席の各支部・地区支部代表者からは、大幅な住宅価格高騰を背景に住宅着工数減少で合板需要が伸び悩み状況にあることなどを報告。結びに小川明範副理事長から、需給バランスを考えた生産を日合連メンバーに要望。加えて、生販が共に非住宅の木造化を促進するためのモジュール化など一歩踏み込んだ商品・用途開発を推進し、かつ日本の既存住宅ストックを良質なストックに変える働きかけを提案。国策としての残価設定型住宅ローン実現のためのインフラ確立や、地域連携に有効なシステムとなる地域型住宅グリーン化事業復活の必要性を述べました。

合板需給懇談会終了後、同会場で立席形式による懇親会を開催。北海道支部 桑澤嘉英支部長による乾杯の発声でスタートし、日合連理事の(株)キーテック代表取締役社長 中西宏一氏による中締めをはさんで交流を深め、閉会しました。



足立建一郎理事長が  
主催者代表挨拶



日本合板工業組合連合会  
井上篤博会長ご挨拶



林野庁林政部木材産業課 上席木材専門官 鈴木清史氏ご挨拶



日本合板工業組合連合会より井上篤博会長はじめ 6 名ご出席



小川明範副理事長から  
非住宅需要の喚起に向けた  
生販の協力を提案



不燃にエコをプラス  
環境にやさしい  
燃えない建材

ちちゅうにやさしい  
再生材料を使用  
石膏、高炉スラグ・80%以上  
エコマーク認定番号 第09123031号

安心・安全 耐火性

アスノン

私たちが製造しているアスノンは環境負荷の低減に役立つ製品としてエコマーク認定製品に登録されています。主な原料は製鉄所と火力発電所で生成される副産物で、これらを独自の技術で、再利用しています。再生原料の使用率は80%以上。

NBLは限りある資源を大切に使い、地球環境に貢献してまいります。

吉野石膏グループ | NBL エヌビーエル株式会社  
<http://www.nbl-asnon.co.jp>

塗膜の変色・褪色30年保証対応の  
**PREMIUM SERIES**に  
待望の **次世代インクジェット** が登場!

2025年12月発売

素晴らしい人間環境づくり  
NICHIA 二チハ株式会社  
@nichia\_officialjapan



合板市況と今後の見通し

日本合板商業組合東京支部  
東京都ベニヤ板問屋協同組合  
新風会 猪爪 清和

概要

2025 年 9 月の新設住宅着工戸数は 63,570 戸（前年同月比 7.3%減）で 6 カ月連続の減少となった。その内、木造住宅は 40,060 戸（前年同月比 2.2%減）で 6 カ月連続の減少となった。季節調整済年率換算値は 72.8 万戸で前月比 2.4%増、先月の減少から再びの増加となる。

利用関係別では、持家が 18,273 戸（前年同月比 5.6%減）で 6 カ月連続の減少、貸家は 28,494 戸（同比 8.2%減）で 6 カ月連続の減少、分譲住宅は 16,428 戸（同比 8.3%減）で 6 カ月連続の減少。分譲の内訳はマンションが 6,121 戸（同比 20.0%減）6 カ月連続の減少、戸建ては 10,070 戸（同比 0.4%減）と 6 カ月連続の減少となった。

持家、貸家、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比 7.3%の減少となった。

国内・外合板の供給量

9 月の国内合板生産量 21.2 万㎡（前月比 112.5%、前年同月比 100.6%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は 21.1 万㎡（同比 112.4%、101.5%）となり、出荷量は 21.3

万㎡（同比 114.9%、103.0%）で在荷量は 19.4 万㎡となった。

輸入合板の 9 月度入荷量は 17.7 万㎡（前月比 112.9%、前年同月比 99.7%）となった。国別入荷量は、マレーシアが 5.4 万㎡、インドネシアが 6.2 万㎡、中国が 3.3 万㎡、ベトナムが 2.6 万㎡となっている。

今後の見通し

国内針葉樹合板は多少の荷動きがあり、直需関係では仕事量が増えつつあるが、現実として川下からの揺さぶりもあり安値販売が散見される。在庫量がまだ高水準にあることや、価格が安定しないことから、市場は当用買いが徹底されている。メーカー・商社・問屋が節度をもった生産・販売を心掛けることで、減産を含めた生産調整が進めば、需要回復が期待される。

輸入合板は、港頭在庫がわずかに減少する一方、出荷は堅調に推移しており、在庫状況は品目ごとに差がある。産地ではこれから雨季を迎えるため、丸太の出材量が減少し、生産量も縮小する見込み。その影響で、今後の入庫は落ち着くと予想される。また、急激な円安により、先物の手配には各社慎重な姿勢を取っている。今後はコスト増を反映した輸入合板の入荷が予想され、価格上昇は避けられない。

2026 年 日本合板商業組合 各支部 新年会開催スケジュール

日程	支部	会場
1 月 5 日 (月)	関 西 賀詞交歓会	リーガロイヤルホテル大阪
1 月 6 日 (火)	中部日本 新年名刺交換会	ホテルメルパルク名古屋
1 月 8 日 (木)	東 京 都合連 6 団体合同新年会	明治記念館
1 月 14 日 (水)	九 州 新年交礼会	ANA クラウンプラザホテル福岡
1 月 14 日 (水)	北 海 道 賀詞交歓会	京王プラザホテル札幌
1 月 15 日 (木)	北 陸 新年会	ホテル日航金沢
1 月 20 日 (火)	静岡地区 新年会	ホテルグランヒルズ静岡
1 月 22 日 (木)	東 関 東 新年会	上野東天紅
1 月 26 日 (月)	東 北 新年会	ホテルメトロポリタン仙台
1 月 27 日 (火)	中 国 新年互礼会	福山ニューキャッスルホテル
1 月 29 日 (木)	北 関 東 賀詞交歓会	マークグランドホテルさいたま新都心
2 月 10 日 (火)	四 国 新年会	ホテルマイステイズ松山
2 月 20 日 (金)	神 奈 川 新年会	崎陽軒本店

東京の合板卸売り価格

※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より  
(注) 1 車単位 (10 トン) 問屋売り価格・90 日手形 (JAS 製品)

品 目		10 月 8 日	前週比	10 月 15 日	前週比	10 月 22 日	前週比	10 月 29 日	前週比	11 月 5 日	前週比	11 月 12 日	前週比	11 月 19 日	前週比	11 月 26 日	前週比
ラワン JAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	920	0	920	0	920	0	920	0	920	0	920	0	920	0	920	0
	4.0mm //	1,200	0	1,200	0	1,200	0	1,200	0	1,200	0	1,200	0	1,200	0	1,200	0
	5.5mm //	1,380	0	1,380	0	1,380	0	1,380	0	1,380	0	1,380	0	1,380	0	1,380	0
	9.0mm //	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0
	12.0mm //	2,550	0	2,550	0	2,550	0	2,550	0	2,550	0	2,550	0	2,550	0	2,550	0
針葉樹 構造用	F☆☆☆☆ 12mm C-D	1,500	0	1,500	0	1,500	0	1,500	0	1,500	0	1,500	0	1,500	0	1,500	0
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	3,400	0	3,400	0	3,400	0	3,400	0	3,400	0	3,400	0	3,400	0	3,400	0
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	4,150	0	4,150	0	4,150	0	4,150	0	4,150	0	4,150	0	4,150	0	4,150	0
	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	2,500	0	2,500	0	2,500	0	2,500	0	2,500	0	2,500	0	2,500	0	2,500	0
輸入・型枠用	12mm JAS 製品	1,910	0	1,910	0	1,910	0	1,910	0	1,910	0	1,910	0	1,910	0	1,910	0
輸入・構造用	F☆☆☆☆12mm JAS 製品	1,960	0	1,960	0	1,960	0	1,960	0	1,960	0	1,960	0	1,960	0	1,960	0

丸玉木材の製品ラインアップ

	
北海道産 針葉樹構造用合板	北海道産針葉樹基材 フローリング ニドムエコ リフォーム用フローリング 楽床の3ミリフィット
	
北海道産針葉樹 クロス下地合板	北海道産針葉樹基材 内装用化粧板 ザ・ニューノルデン

木のやさしさを一人ひとりに ～木を育て、木を活かす～



丸玉木材株式会社

NODA

Canaeru カ・ナ・エル  
C-Design R-Design T-Design  
カジュアルデザイン リラックスリゾート トレンディーン



株式会社ノダ 本社 〒111-8533 東京都台東区浅草橋5-13-6 (三朋ビル) ☎ 0120-51-4066 (お客様相談室)



## 懇親ゴルフ会を開催し、親睦を深めました

11月14日（金）

## 関東四支部合同 ゴルフ会

千葉カントリー倶楽部 野田コースにて  
60名参加

【成績TOP5】（敬称略）

優勝 藤丸一郎  
準優勝 谷水徹也  
3位 軸丸喜基  
4位 栗原英樹  
5位 莊林宏毅

11月29日（土）

## 九州支部 懇親ゴルフ会

福岡カンツリークラブ 和白コースにて  
32名参加

【成績TOP5】（敬称略）

優勝 中嶋晴雄  
準優勝 谷水徹也  
3位 林 文彦  
4位 八坂直樹  
5位 品川良平

11月7日（金）

令和7年度

## 『合板の日』

記念式典を開催

1907年に故浅野吉次郎翁が日本で初めて近代的ロータリーレースを開発して合板を製造した11月3日を2012年に『合板の日』として制定し、記念式典を毎年新木場タワーで11月に開催しています。本年度の記念式典には関係官庁・団体・企業等から200余名が参加。PHEONIX木材・合板博物館吉田繁理理事長より主催者代表挨拶、つづいて林野庁次長 谷村栄二氏と東京都産業労働局 農林水産部長 榎園 弘氏

より来賓祝辞を頂きました。また、『合板の日』実行委員会感謝状・副賞を島根大学名誉教授 山下晃功氏に贈呈し、山下氏から受賞者挨拶がありました。

日合商小川明範副理事長が懇親会冒頭で挨拶を述べ、続いて小坂善太郎林野庁長官よりご挨拶と乾杯のご発声を頂きました。



日合商小川明範副理事長が  
懇親会冒頭挨拶を述べました。



小坂善太郎林野庁長官より  
ご挨拶と乾杯の  
ご発声を頂きました。



地球環境に優しいものづくり

国産合板をお届けします。

樹をテクノロジーする会社です

KEY+TEC™

<https://www.key-tec.co.jp>

創業から半世紀の伝統と信頼性と高品質。  
「日々新・進」をモットーに、  
より良い製品提供に努めています。

昭和22年の創立からおよそ70有余年にわたり、常に高品質な製品を提供すべく  
様々なチャレンジをしてきました。おかげさまで良い評判をいただいています。  
「和」と「企業活動を通じて地域社会に貢献する」ことを  
経営の軸として守り続けています。  
これからもさらにみなさまのお役に立てるように、  
業界のリーディングカンパニーとして前進していきます。

人と木を結んで。。。  
**日新グループ**  
<http://www.nisshin.gr.jp/>



日新ホールディングス株式会社

株式会社 日新

本社工場 / 堺港市西工業団地100 TEL 0859-47-0303  
第二工場 / 松江市東本町1062 TEL 0852-88-2211  
第三工場 / 堺港市西工業団地70 TEL 0859-47-0303  
湖北工場 / 松江市富士見町3-13 TEL 0852-37-0301  
四国工場 / 徳島県小松島市横溝町5-38 TEL 0885-38-6103  
三重工場 / 三重県多度町多度町1343-1 TEL 0598-38-6003

NS木質科学研究所

堺港市西工業団地102 TEL 0859-47-0606

日新林業株式会社

本社 / 松江市殿町383 TEL 0852-23-3822  
堺市事務所 / 堺港市西工業団地88 TEL 0859-44-3311  
堺工場 / 堺港市西工業団地88 TEL 0859-44-3311

湖北ベニヤ株式会社

本社工場 / 松江市富士見町3-13 TEL 0852-37-0301

島根合板株式会社

本社 / 浜田市治和町895-2 TEL 0855-27-1625

第二工場 / 浜田市周布町1168-8 TEL 0855-27-1625

島根県合板協同組合

本 部 / 松江市殿町383 TEL 0852-23-3822  
東京事務所 / 東京都中央区築地4-1-1（東船ビル17F）  
TEL 03-3248-6861

日新バイオマス発電株式会社

本社 / 堺港市西工業団地46-1 TEL 0859-21-4591



## 日合商ホームページ トピックスより抜粋

<https://www.nichigosho.net/topics/>

2025.11.25 官公庁からのお知らせ

【合法木材供給事業者研修会を受講された会員様へのアンケート調査へご協力依頼】

【アンケート調査へのご協力依頼】

2025 年 4 月に改正クリーンウッド法が施行されました。その運用状況や今後の改正に向けた参考資料とするために、林野庁の専門委員会より日合商を含む全国の研修会開催団体に対し、研修会受講者向けのアンケート調査依頼がございました。

つきましては、1 月以降に受講者に向けて林野庁の外部委託事業者よりアンケート調査のメール配信が行われますので、ご協力をお願いします。

ご不明な点などございましたら、日合商本部事務局宛にお問合せください。



2025.11.20 お知らせ

【林野庁】(周知依頼) 林業・木材産業における適正取引推進ガイドラインについて

2026 年 1 月より「中小受託取引適正化法（取適法）」が施行されます。施行に先立ち、林野庁では「林業・木材産業における適正取引推進ガイドライン」を策定し公開しました。本ガイドラインの実践をお願いします。

2025.11.18 官公庁からのお知らせ

「モクレポ〜林産物に関するマンスリーレポート〜」

11 月号では、2025 年木材利用促進月間取組実績や、建築物木材利用促進協定の締結などについて特集しています。

2025.11.12 官公庁からのお知らせ

【中小企業庁】賃上げ・運賃 中小企業・小規模事業者への支援策について

中小企業庁は過去最大となった今年度の最低賃金引き上げに対応する中小企業・小規模事業者を後押しすべく、「賃上げ・最低賃金対応支援に係る特設 HP の公開」、各種補助金の公募を実施します。

2025.10.31 官公庁からのお知らせ

【周知依頼】サプライチェーン全体での支払の適正化についての周知のお願い。

2025 年度  
合法木材・持続可能木材の  
供給認定事業研修会を実施しました

第 1 部「合法木材認定事業者研修会」 講師：日本合板商業組合 本部事務局

第 2 部「改正 CW 法の概要と登録制度」 講師：公益財団法人 日本合板検査会 総務部総務課総務係長 横山 潤 氏

実施日	支部	参加数	会場
10 月 8 日 (水)	北 関 東	19 名	ソニックシティ
10 月 10 日 (金)	四 国	20 名	アイテムえひめ
10 月 22 日 (水)	関 西	88 名	TKP 心斎橋駅カンファレンスセンター
10 月 30 日 (木)	長野地区	15 名	長野アークセンター
11 月 6 日 (木)	東 関 東	14 名	千葉鉄鋼団地協同組合 会議室



北関東支部



四国支部



関西支部



長野地区支部



東関東支部

心地よさで  
あふれる世界へ。  
人に、地球に。  
for the Next



心地よさを、ずっと。

心地よさが、ずっとつづく。  
そんな「ここ(心地)とわ(永遠)」な暮らしに  
貢献できるように。  
そして、心地よい未来を  
いつまでも紡いでいけるように。  
SMB 建材が、一人ひとりの知恵と情熱を集めて  
お届けするブランド「こことわ」。  
「こことわ」を通して、  
人々の暮らしと地球の未来を支えていきます。



SMB 建材株式会社  
SMB Kenzai Co., Ltd.

発想と挑戦が、未来を創る。

TERRA  
ONE

双日建材株式会社

